

令和 2 年度 中津川市公立病院地域協議会 アンケートの集計一覧表

令和 3 年 2 月 2 日

中津川市公立病院地域協議会

① 旧坂下病院の今後の医療機能について

1) 入院機能について

入院機能	回答	票数
	①入院機能（療養 19 病床）を維持する	6 名
	②入院機能（療養 19 病床）を廃止する	13 名
	③その他	1 名
	無回答	0 名

	回答者	入院機能	選択理由、自由意見
①	落合	①療養 19 病床を維持	なし
②	阿木	②療養 19 病床を廃止	なし
③	付知	②療養 19 病床を廃止	市民病院を 1 つに集約して行くべきだと思う。
④	川上	②療養 19 病床を廃止	入院を必要とする患者がいらないのか、入院させる体制が整っていない為なのかわかりませんが、実績として 0 運用であれば廃止すべきと考える。
⑤	加子母	②療養 19 病床を廃止	入院患者がいなければ止むを得ない。
⑥	坂下	①療養 19 病床を維持	現在配置されている療養病床の利用実績、そして医師及びスタッフの状況を考えれば 19 床を維持することは厳しいと認識するものの住民の強い意向はやはり数は減少しても緊急時の（看取り）病床として維持することを熱望する。利用実績をイコールニーズとして判断することは誤っていると考える。実際に”入院を希望したが断らわれた”という事実もある。さらに市民病院との連携という点でも幾つかの病床は残すことが良いと考える。
⑦	坂下	①療養 19 病床を維持	全体の需要を考慮し、市民病院の病床数とバランスを取り市民の利便性確保する。
⑧	中津	②療養 19 病床を廃止	現在入院する患者さんがいなければ廃止すればよい。入院機能を維持すれば、余分な経費がかかります。
⑨	神坂	①療養 19 病床を維持	坂下、山口、木曽方面の方は、最低限でも医療が近くにほしいと思う。
⑩	福岡	②療養 19 病床を廃止	限られた診療科での入院治療では最善の治療に問題が出るのではないか
⑪	川上	②療養 19 病床を廃止	なし
⑫	南木曽	①療養 19 病床を維持	坂下病院の入院患者が、令和元年 12 月以降現在まで 0 床の運用となっているがその原因は？
⑬	苗木	②療養 19 病床を廃止	ベッドの利用状況、効率化の面を考えると入院機能の廃止もやむを得ない。
⑭	中津	②療養 19 病床を廃止	旧坂下病院の入院患者数が現在ゼロである状態では、廃止もやむを得ないと考えます。ただし、今後は、市民病院との連携をしっかりと行い、入院できる病院がないと言えないように体制を確立し運用して頂きたいと思います。※食事サービスなども含めて考えると、19 床ということでは、ある程度入院患者が確保できた場合でも経営的に採算ベースは難しいと思います。
⑮	大桑村	①療養 19 病床を維持	なし
⑯	山口	②療養 19 病床を廃止	医師、看護師が入院患者をフォローできない状況では止むを得ない。現在やさか住民は市民病院への入院、城山病院でのリハビリ等で対応しているが特に問題は生じていない。
⑰	坂本	②療養 19 病床を廃止	一度も使われたことがない（需要がない）
⑱	蛭川	③その他	中津川市の医療をよくする会が行ったアンケートの結果を見ると、多くの市民は病院の存続を望んでいる。坂下病院については、新しく藤田 Dr が診療に加わり、さらなる体制の充実が可能になっている。また、充実してほしいという声が多くなっている。 新型コロナウイルスの感染拡大の中、医療態勢はひっ迫して緊急事態宣言が出されるような状況に陥っているときに、入院できる場所を奪うということは、市民にとって安心安全のまちづくりを標榜する中津川市としては逆行する形になる。 国に対し、医師不足が原因であるなら医師を増やせと要求し続けること、医療機関のひっ迫状況については財政支援を求めることをすべきではないか。
⑲	山口	②療養 19 病床を廃止	使用実績がなく見込みがないものは廃止しても良い。もし再利用できそうなら復活すればすれば良い。ほとんど患者のいない病室は不安である。
⑳	中津	②療養 19 病床を廃止	①基本的には中津川市民病院に集中すべき ②市民病院を集中、技術、治療規模を充実させ地域中核治療機関として充実を計る ③費用も集中投資すべき

2）外来機能について

外来診療科	回答	票数
	①内科のみにする	6 名
	②必要と思われる診療科を選択	12 名
	③その他	2 名
	無回答	0 名

	回答者	外来診療科	選択理由、自由意見
①	落合	②必要と思われる診療科を選択	なし
②	阿木	②必要と思われる診療科を選択	なし
③	付知	②必要と思われる診療科を選択	内科だけでもいいと思うが、最近市内の耳鼻科に行くとか小児科と思うくらいに多くの子供が多い。本来の役割をする為にも小児科専門があってもいい。
④	川上	①内科のみ	収支は別として小児科の需要も多いと聞きます。少子化対策の一環として残して欲しいところではあるので近藤クリニック（外科で専門外ではあるが）協力体制を深めてほしい。
⑤	加子母	①内科のみ	内科の受診者は多いと思う。
⑥	坂下	②必要と思われる診療科を選択	高齢社会の今日、特に内科、整形外科、眼科の３科は今後も引き続き利用者が多いと感じる。また、中津川市として移住、定住を推進しようとしているこの時に開業医の少ない小児科を市民病院へ集約することはいかがなものかと考える。従って上記４科は是非とも維持して欲しい。新型コロナウイルスが蔓延する中で、例え小規模であっても市民病院と連携できる坂下診療所にこの４つの診療科は残しておくべきと考える。
⑦	坂下	③その他	中津川市民病院との一体経営運営により経費の削減を図ると共に地域住民の利便性を確保する。
⑧	中津	①内科のみ	診療科は内科のみとし、効率の悪い診療科は市民病院へ集約する。
⑨	神坂	②必要と思われる診療科を選択	内科、小児科があれば少しは安心。
⑩	福岡	①内科のみ	内科については、現状程度の利用がある。他は個人診療所でも受診は十分できる。
⑪	川上	②必要と思われる診療科を選択	整形外科は外来患者数が減少傾向にあるとはいえまだ１日 50 名程が来院している現状に鑑み当面残す。
⑫	南木曾	②必要と思われる診療科を選択	地方住民の地域医療を守るには、ある程度の赤字経営は仕方ないと思います。坂下病院は、内科のみでなく地域住民が必要とする診療科を確保していただきたい。
⑬	苗木	③その他	経営的には原則内科のみが良いと思うが、他の診療科を閉鎖することで近隣住民が他の診療所での受診（受け皿として）体制の確保、高齢者の通院体制の確保等が必要。得意分野の科目もあると思われ、それを活かした方法で診療科を残す方法もある。診療科を減らすにしても市民病院、その他の診療所等の連携が必要。数字だけでは決めるが難しく、簡単に判断できない。
⑭	中津	②必要と思われる診療科を選択	受診者減少により診療科の絞り込みも理解できますが、市としては「移住・定住」を積極的に推進しており、空き家バンク等で「やさか地区」を始め、全域で人口の維持・拡大施策を展開していますので、これらの施策を推進する上でも、旧坂下病院に「内科」と併せて「小児科」も残すことが重要であると考えます。また、受診者が減少することは、少子化や人口減少の影響が大きいとは思いますが、「医療機関としての評判を良くして受診者を増やす」ための取り組みを積極的に推進して頂きたいと思います。この点に関しては、今回の資料からは、過去にどのように取り組まれて来たかを読み取れませんでした。が、まだまだ取り組む余地があるのではないかと感じます。「医療機関としての評判」に関しては、単に医師の先生の評判に負うのではなく、予約制等の工夫による「待たせない診療」や、事務の効率化・仕組みの見直しによる「待たせない速やかな会計」等の取り組みも極めて重要と考えます。「トヨタ方式の改善活動（カイゼン）」にも学ぶべき点が多々あるのではないのでしょうか。関係者全員が「患者に寄り添った」制度やプロセス、仕組み、応対方法等々を見直し、改善と進化を続け、地域に愛される頼られる医療機関を実現して頂きたいと思います。
⑮	大桑村	②必要と思われる診療科を選択	なし
⑯	山口	②必要と思われる診療科を選択	小児科：やさかには 500 人余の子供（中学生まで）がおり、小児科専門医もいる。現在の医師がいる間だけでも残したい。なくなれば地域の魅力が全くなってしまう。 整形外科：外来患者 50 人／日以上いるなかでなくなってしまうのは地域として耐え難い。これだけ人が毎日市民病院へ通院すること大変なことである。人工透析：透析は通院頻度が多いため市民病院への通院は負担が重い。
⑰	坂本	①内科のみ	極端な不採算、オール中津川で見れば坂下近辺だけ過去の経緯から優遇されており、不公平である。
⑱	蛭川	②必要と思われる診療科を選択	市民にとって安心安全のまちづくりを標榜する中津川市、移住定住で若者を呼び込もうとする中津川市であるなら、アンケートの結果からも、上記に加え産婦人科、皮膚科、泌尿器科等も充実させていくべきと考える。
⑲	山口	②必要と思われる診療科を選択	老人の利用が多い為→高齢化が進んでいる地域の為
⑳	中津	①内科のみ	①応急対応 ②市民病院に集中 ③市民が同じ目線で一致、協力対応すべし ※費用も分散→集中、技術も向上すべき ※ドクターの質の向上

３）診療機能について

診療機能	回答	票数
	①診察と薬を中心とする診療機能とする。（他の直営診療所などと同様な医療機能）	15 名
	②その他	5 名
	無回答	0 名

	回答者	診療機能	選択理由、自由意見
①	落合	①診察と薬中心	なし
②	阿木	①診察と薬中心	なし
③	付知	①診察と薬中心	なし
④	川上	①診察と薬中心	川上診療所も川上以外の方が利用されている。ただし週２回の診療であるので、連携して休日診療も含めて住民の安心感を高めるよう検討して欲しい。
⑤	加子母	①診察と薬中心	検査などは市民病院でいいと思う。
⑥	坂下	②その他	他の直営診療所と同様にすることに拘るべきではないと考える。旧坂下病院を何故建設することに至ったのかという生い立ちを考えれば、経営的な事情はあるにしても最大限、坂下診療所の独自性（直営診療所の中でも中心的存在）を残すべきと考える。従って単に診察と薬の処方ということではなく、現在ある診療機器は残し医業が遂行できる体制を確保することを望む。
⑦	坂下	②その他	高額な医療機器、検査設備等は市民病院に導入し診療所は必要最小限の設備にとどめる。
⑧	中津	①診察と薬中心	診察と薬を中心とする診療所とし、検査等は市民病院ですること。
⑨	神坂	①診察と薬中心	なし
⑩	福岡	①診察と薬中心	なし
⑪	川上	①診察と薬中心	なし
⑫	南木曾	②その他	なし
⑬	苗木	①診察と薬中心	開業医で行っている程度の医療機能が出来るレベルでの診察と薬の診療機能は必要。高額医療機器は除いた診療体制。
⑭	中津	①診察と薬中心	旧坂下病院の入院機能を廃止したことにより、やむを得ない措置と考えます。
⑮	大桑村	①診察と薬中心	なし
⑯	山口	②その他	高額機器を除いて医療機器が残せる範囲の診療は残す。
⑰	坂本	①診察と薬中心	利用状況、採算性、医師・看護師不足の中、入院機能維持は考えられない。
⑱	蛭川	②その他	「診察と薬を中心とする」という表現と「(他の直営診療所などと同様な医療機能)」という表現ではよくわからないが、単に診察してもらうだけでなくレントゲンや超音波、血液検査などの程度は直営診療所であってもやってほしい。医師もその程度の検査が出来なければしっかりした診断が出来ないのではないか。
⑲	山口	①診察と薬中心	なし
⑳	中津	①診察と薬中心	前述と同様見解、役割の明確化と市民への周知徹底及び理解を求めるべし

② 民営化について

1) 旧坂下病院について

旧坂下病院	回答	票数
	①医療機能の制約があっても旧坂下病院の民営化（譲渡・指定管理）を進める。	14 名
	②その他	6 名
	無回答	0 名

	回答者	旧坂下病院	選択理由、自由意見
①	落合	①民営化を進める	なし
②	阿木	①民営化を進める	なし
③	付知	①民営化を進める	赤字を出さない為にも当然だと思う。
④	川上	①民営化を進める	診療所機能は残した中で介護系施設としてのウエイトを高める。将来的需要は見込めるし現在老健の需要は高い。（木曽方面も含め）
⑤	加子母	①民営化を進める	中津川市の財政負担を軽減するため。
⑥	坂下	①民営化を進める	かかる状況下で民営化は止むを得ない選択肢と考える。しかし、民営化によってこの地域に必要な医療が失われては本来の目的を果たすことができない。地域に必要な医療体制が残せる関係を委託先との間で保持することが重要と考える。
⑦	坂下	②その他	中津川市民病院の民営化等の基本方針の決定と連動させる。
⑧	中津	①民営化を進める	中津川市の財政負担を軽減するため、旧坂下病院の民営化を進めるのが望ましい。もし民営化、出来れば坂下地区の医療は充実します。
⑨	神坂	②その他	民営化でやっていけるかが問題であり、市に負担がかかるが中津川市で運営した方が良いと思う。
⑩	福岡	①民営化を進める	病院施設管理費も賄えないのでは仕方ない。
⑪	川上	①民営化を進める	やさか地区には民間の診療所がほとんどない。従って坂下診療所の機能の低下は地域住民に大きな負担を強いる。民営化により坂下診療所の医療水準と経営の安定が少しでも維持できるのであれば民営化は進めたい。坂下診療所全体を譲渡等することが困難な場合、坂下診療所内の空室に内科以外の民間クリニックが借家して開業することはできないだろうか。
⑫	南木曽	①民営化を進める	なし
⑬	苗木	①民営化を進める	今後の収益 up、医療機能、経営の効率化が難しいと考えられるか！（公営では）但し、民営化して民間なら運営が可能だとしたら公営で出来ない理由は何か？民間にあるノウハウ等もなく活用もできないということか？
⑭	中津	①民営化を進める	旧坂下病院に関しては、次の課題解決にも取り組んで欲しいと考えます。 木曽南部地域との「提携」と「連携」。これにより、木曽南部地域も含めた地域包括ケアシステムの取り組み。（積極的に木曽南部地域を巻き込む取り組みを望みます。）既に実施されている老人保健施設の更なる拡充と多角経営化の推進。未使用施設や未使用エリア等の固定資産減価償却費負担を経営から切り離す。（市としては、減価償却費負担が残りますが、現金支出は伴わないので、経営から切り離す何らかの妥当・適法な会計処理方法があるのではないかと考えます。既に実施されているのでしたら、ご容赦下さい。）
⑮	大桑村	②その他	どちらとも言えない。
⑯	山口	②その他	引き受ける企業がいなければどうしようもないのでは・・・。
⑰	坂本	①民営化を進める	引き受け手があれば民間に売却すべきである。
⑱	蛭川	②その他	民営化にする理由がわからない。民営化に応募する法人がいたとは記しているが、これだけの建物を維持するには相当の「儲け」がなければならない。民間であれば、そのためには医療の質を落とすことが考えられる。それでは市民の安全安心を担保することにはならない。 またこの建物を病院ではなく他の用途……例えば老人ホームなどを経営する民間に移譲するとなれば、この地域の医療をどうするのかを市の責任で明確にしなければ市民の納得は得られないと思う。
⑲	山口	②その他	利益の上がらないと予想される病院は公営にて進めるべき。
⑳	中津	①民営化を進める	独立採算型で実行 地域住民の気軽な医療機関としての位置付け

２）中津川市民病院について

市民病院	回答	票数
	①将来的に市民病院も民営化を進めるべきである。	９名
	②その他	11名
	無回答	０名

	回答者	市民病院	選択理由、自由意見
①	落合	②その他	なし
②	阿木	①将来的に進めるべき	なし
③	付知	②その他	やはり市に１つ位の病院を確保して欲しい。
④	川上	②その他	公立という事はある面収益が見込めなくても稼働していくことに意味があると考える。市内の個人病院をまとめる核として機能すべき。
⑤	加子母	①将来的に進めるべき	民営化も含め経営形態の変更は検討すべき。
⑥	坂下	①将来的に進めるべき	この地域において市民病院は中核的存在であり続けるために、健全経営を果たすことは大変重要と考える。民営化はそのひとつの方策ではあるが、”地域に必要な医療体制の確保”が大前提である。効率だけを求めた民営化になることのなきよう民営化が健全経営と共に市民病院が本来の役割をしっかりと果たせる姿となることを望む。
⑦	坂下	②その他	公立が望ましいが不可能であれば委託先、譲渡先を厳選して民営化を進める。
⑧	中津	①将来的に進めるべき	市民病院も近い将来、民営化を考えるべきと思う。東濃地域においては、中津川市民病院以外の公営４病院が独立行政法人、指定管理者制度に経営形態を変えています。公営での病院経営が非常に厳しい状況にある。
⑨	神坂	②その他	民営化はしない方が良いと思う。
⑩	福岡	①将来的に進めるべき	将来的に医師の確保を図ることも難しくなると思われる。
⑪	川上	②その他	医療サービスが低下することなく経営が安定するのであれば民営化を進めたほうが良い。しかし、そもそもなぜ民営化した方が経営が安定するのかよくわからない。民間医療機関が不良採算部門の切り捨てによって経営を維持するのであってその結果医療サービスが大きく低下するのであればこれは良く考えなければならない。公共医療機関としての使命を考えると儲からないことはやらないという訳にはいかない。
⑫	南木曾	①将来的に進めるべき	なし
⑬	苗木	②その他	現状では判断出来ない。将来的には民営化の検討も必要になるかもしれないが短絡的にすぐ民営化しかないとするべきか？公営でうまくいかない民営化へとよく聞くことだが民営で出来ることが公営だとなぜ出来ない？
⑭	中津	②その他	市民病院は、公立病院として、昨年から続いている新型コロナウイルス感染症への対応等も考慮して、改革プランを見直す必要があるのではないかと考えます。突然の感染症拡大等に備える体制や公立病院のあり方等について、改めて明確化する必要性があると感じますので、民営化の是非を含めて再検討をお願いしたいと思います。
⑮	大桑村	②その他	どちらとも言えない。
⑯	山口	①将来的に進めるべき	一層の経営努力が推進され効率的運営が見込まれると思われる。
⑰	坂本	①将来的に進めるべき	引き受け手があれば坂下病院とセットで適正価格での民営化（売却）はある。
⑱	蛭川	②その他	多治見市民病院が指定管理になっているからと言って、市民病院まで民営化を考えるというのは、行き過ぎではないか。民営化によりより優れた医療環境を市民に提供できるという確実性があるならよいが今日の医療機関の状況をみるとそのようなことは考えられない。 市財政にとって赤字が大きく、医療機関を抱えることが負担になり、市民病院も民営化したいというのが市の考えであるなら、市民に正面から問うべきではないか。
⑲	山口	①将来的に進めるべき	将来的に市民病院のみ進めるべきである。大型病院は民営化にふさわしいので。
⑳	中津	②その他	基本的には民営化には不承択 ・一部不採算部門は考慮 ・医師確保急務

③ その他、自由意見

	回答者	その他自由意見
①	落合	なし
②	阿木	なし
③	付知	第一に市民の健康を守る市民病院であるべきだけど、市の財政難との兼ね合いもあり難しいがやはり市民病院は民営化でなく市の誇れる市民病院であって欲しい。
④	川上	現在の坂下診療所の現状をみて多くの住民は近隣の開業医の先生を頼っている。金がないからどうしようではなく不必要なものは切って市内及び近隣の市とも連携し症状別の分担化、協力体制の強化を図り増加する高齢者の移動手段も含めた中で住民の安全安心を確保していく事が行政の責任だと思います。
⑤	加子母	なし
⑥	坂下	市民病院とこの地域の中核病院として必要とされる医療体制を確保していくためには直営診療所との連携が極めて重要と感じる。そして直営診療所と連携を図る中で、総合力を発揮していくためには市民病院は中核病院として、診療所は市民病院をしっかりと補完できる診療所として各々の役割を果たしていくことが不可欠である。そのためには各々の診療所の持つ独自性を生かした体制整備が必要であり中津川市としての支援も求められるところである。今後の改革プラン実現に向け”連携と支援”ということについて具体的な計画策定を要望する。
⑦	坂下	全国で自治体病院の破綻が散見される状況下で自治体病院のガバナンス、マネージメント、オペレーションの問題点が指摘されています。診療報酬の低下、医師確保の困難化が進む中、将来の中津川地域の医療体制をどのように構築していくのが極めて重要な課題となっています。中津川市民病院を地域の中核総合病院として公設公営で維持するのか、公設民営化するのか、あるいは完全民営化するのか等の選択肢から基本的な方向、方針を決定する必要があると考えます。坂下診療所の問題は上記の重要な課題を先送りし当面の赤字を如何にして減少させるかに問題が倭小化されています。市民に犠牲を強いるだけではなく公立病院の本来の使命、役割とは何なのかを今一度問い直し、そしてその使命、役割を将来的に実現可能なか又維持、継続できるのかを早急に検討し中津川市としての基本方針を決定されることを望みます。坂下診療所については当面市民病院との一体経営運営を推進し（一病院二施設）ムダを省き効率的運営を図ることによりこれまで以上の犠牲を地域住民に強いることのないよう切望致します。
⑧	中津	市民病院も現在地に移り、３２年が経過し１０年後には新病院建設が想定されます、３００床で１５０億円が必要と思われますので、中津川市の財政に大きな影響を与えます。その為にも民営化が必要と思われます。
⑨	神坂	病院の問題はとても大事で有り、各市でも大変だと思いますが、命に関係する事なので税金を使う事に意義は無いべきだと思います。
⑩	福岡	なし
⑪	川上	なし
⑫	南木曾	坂下老人保健施設を、平成３０年３月に坂下病院３階に移設して経営していますが、旧坂下老人保健施設より費用が増加していると記されているが、当初の計画や展望が甘かったのではと思います。坂下病院には、通院リハビリがありました、市民病院には入院時のリハビリしかありません、足腰の悪い人々は大変困っている状況です。世界中で新型コロナウイルスが蔓延しているコロナ禍の状況下で、ワクチン接種が始まろうとしています、どのようになるか分からない状況です。新型コロナウイルス感染者や変異ウイルス感染者を市民病院での受け入れを考えると、坂下病院での一般患者の入院受け入れ態勢を整えておく必要があると思います。坂下病院の施設を維持していくには、相当の維持費がかかるとのことですが、利用範囲を少なくするほど効率が悪くなるのは当然です。今の建物を最大限生かす方法を考える必要があると思います。例えば認知症の方を受け入れる施設、老人ホーム、グループホーム、障害者が利用できる施設など総合施設を考えたらと思います。
⑬	苗木	病院の経営にもいろんな経営形態が考えられ民営化だけに固執せず最初は選択肢の幅を狭めず検討すべき。民間なら効率の良い手法等で経営が出来、公営だと何故それが出来ないのか？公立病院の役割は単純に採算だけで判断すると本来の役割とは違う方向になる恐れもあり、政治判断含めた税金投入も必要かも。と言って公立病院にしがみつくだけではなく経営形態を変えていくことも必要になるかも知れない。
⑭	中津	旧坂下病院の外来診療科の項でも記載しましたが、中津川市民病院においてもいわゆる「カイゼン活動」を全部門で推進し、地域住民から愛され頼られる病院を実現し、更なる進化を続けられることを強く望みます。現実にあった事例として、心臓がおおる等の症状によりドクターカーも出動して救急搬送された患者が、その日の内に自宅へ帰されたことがありましたが、素人考えですが、一旦落ち着いても急変することもあり得ると思いますので、数日間は経過観察のために入院させて、再発の可能性がなくなる、又は極めて低くなるまでは院内治療をお願いしたいと思いました。（本人や家族も、直ぐに帰されたことには不審に思ったとのことでした。）病床が空いている状況を少しでも埋めることにより、経営にも寄与できると思います。患者の安全・安心の確保を最優先とすれば、病床が空いている状況下では入院させる選択姿勢があっても良いのではないかと思います。※蛇足とではありますが、カイゼン活動は、全員参加でどんな意見も決して否定せず真摯に取り上げ、小グループで改善に取り組むことにより、チームや組織の強化を図ることができるものと考えます。
⑮	大桑村	なし
⑯	山口	４階空室の利用：みやさかには観光場所があるが宿泊施設がない。神坂ICができインバウンドも復活すれば訪れる人が多くなる。４階を割安な宿泊所にすれば地域の活性化になる。又、災害時の高齢、弱者の避難宿泊所としても活用できる。 駐車場の地主の返却：以前に比較し駐車場が広く空いている。地主に返却すれば借地料が少なくなる。 川上診療所を坂下に統合する：そうすれば坂下の患者も増え状況が変わるかも・・・。

⑰	坂本	① そもそも、旧坂下町が背伸びして作った病院で、将来に向けて採算性の見通しが甘いものであった。合併により中津川市が大きな負担をして事後処理を担っている。 ② 長野県木曽地方まで総合病院としてカバーすべく作られたもので、その後も木曽地方までカバーしてきた。 ③ 長野県は赤字補填を担っていないが、受益者である住民の中には「中津川市は冷たい」などという者もある。なおかつ、本評価委員会も「南木曽地域住民」になぜか気を使っている記述が散見される。そもそも長野県民は中津川市に納税していない。 ④ 平成の大合併から十数年経過し、その間中津川市の対応は後手に回った対応が多かった。 【ご参考】 新しい視点での旧坂下病院の活用について【国や県を巻き込んだ大胆な活用戦略（案）】 ■常設感染症専門病院化の可能性を探る ・2020年よりの新型コロナウイルス感染症の発生は、我が国においても戦後最大の厄災となる事は言を俟たない。 ・巷間、このような感染症大流行は定期的に繰り返されると言われている。 ・かかる環境下、現存する大規模な「坂下病院」病棟は岐阜県東濃地方全体をカバーできる、国立もしくは県立の「常設感染症専門病院」として活用できる規模である。 ・市長は大きな構想をもとに、県と国に提案、折衝をすべきではないか。 ・民間活用案では、過去中津川市には「赤字を垂れ流していたクアリゾート」を処理できた立派な実績があり、このノウハウを活かす方策も活用できるはずである。 ・中津川市の次世代をみつめ、末永い健全財政を考慮すれば、現世代において次世代へ先送りする「負の遺産」をこれ以上増加させてはならない。 「リニアのまち中津川へ移住定住をどうぞ」などと勧誘しても、いざ来てみたら「平成の合併前の坂下病院の建設ローン」がまだ残っており納税で返済し続けている、などと聞けば誰もが腰が引けて「リニアのアドバンテージ」もどこかに吹っ飛んでしまう。 坂下病院問題は中津川市の財政にとって、最大ともいえる「負の遺産」である。長引けば長引くほど「次世代への先送り債務」は膨大となる。よって「大胆な発想」をもって真剣に問題解決を図っていくべきである。
⑱	蛭川	コロナ禍の中、岐阜県では緊急事態宣言が出され、医療体制が崩壊寸前と言われる状態まで落ち込んでいた。この状況の中で、市民病院や坂下診療所の病床をさらに減らすとか、民営化を進めたいなどと考える神経がわからない。コロナ患者を受け入れる病床であれば拡充する必要があると思うし、受け入れないのであれば逆にコロナ患者以外を他の病院との連携の中で受け入れを行い、県内医療機関相互の役割を分担し、患者や医療スタッフが少しでも負担の少ないように実践していくべきではないか。 私は市民病院にかかっていないが市民病院に通っている患者からの話しでは、待合が密すぎる状況だと言われている。以前私がかかった時もそうであったが、このコロナ禍の中でその状況が改善されていないとしたら問題ではないか？誰かひとり陽性者が出れば、待合の中でクラスター発生になりかねない。 1つの案としては、坂下診療所に診療科を設け、シャトルバスを増やし分散診療を行えば、僅かであっても密を防ぐことが出来るのではないか。 シャトルバスのことを言えば、もう少し利用しやすい運行方法を検討してほしい。
⑲	山口	過去に坂下病院が出来、頑張った為、それまで数ヶ所あった個人病院はすべて廃業、転地してしまい現時点では、たよりになる病院が残っていないので、是非残して欲しいと思う。中津川市の他地域では坂下病院のような医院がなかった為、個人病院が残っています。せめて個人クリニック2～3ヶ所が出来るまでは公立病院としての責任ははたすべき。
⑳	中津	1. 過去議論をし答申した事を実行すべき（早急に） 2. 経営危機救済を優先。命も経営も相手大切、バランスを考える（市財政破綻したら不幸） 3. 地域の各論を集約し、実行の段階です。過去の費やした議論や答申の実績を尊重すべき（何との為の会議か？） 本音を書きました。以上